

社会福祉法人タラプ グループホームちゅに山下館

地域連携推進会議 議事録

1 日 時 令和8年1月15日 午後1:30～午後3:00

2 場 所 グループホームちゅに山下館 女性棟リビング

3 出席者

- ・利用者
- ・利用者家族
- ・地区連合自治会長
- ・伊達市健康福祉部社会福祉課職員
- ・相談支援事業所職員
- ・グループホームちゅに山下館 管理者
- ・グループホームちゅに山下館 課長
- ・グループホームちゅに山下館 生活支援員

4 自己紹介

5 施設見学

6 議事

①地域連携推進会議について

- ・地域連携推進会議の概要説明

②法人及び施設紹介

- ・社会福祉法人タラプの概要
- ・障害福祉サービス事業所ちゅに山下館の概要
入所規則、山下館の特徴、障害について、入居者の年齢・障害・区分紹介

③近隣からの苦情について

④入居者の日常生活

- ・日常生活例

⑤入居者への支援

- ・個別支援内容例

⑥経営状況報告

- ・入居実績
- ・訓練等給付実績

⑦BCP に関して

- ・BCP の概要
- ・策定状況について

⑧入居者の権利擁護

- ・虐待・事故・ヒヤリハットの報告
- ・入居者の意見の反映状況
- ・苦情対応表

⑨感想、意見交換

- ・津波洪水の避難場所が伊達西小学校になっているが光陵中学校だと思う
 - 確認、修正します
- ・以前、館山公園が地震で崩れたらどうするかという声、想定があった最初の避難場所になると思うので市に確認したほうがよい
 - 確認します
- ・有珠山噴火時の避難先は？
 - 伊達市武道館への避難を想定
- ・洗濯機の数？ 不足時にストレスにならないか？
 - 2台設置 不便の声は無い
 - 利用者より洗濯に関して問題はないとの発言
- ・利用者に対して「グループホームの生活はどうですか？」との質問
 - 掃除もしてくれるので清潔に過ごしている
 - 入浴後の掃除は自分で行うが大丈夫
- ・利用者に対して「食事は美味しいか？」との質問
 - 自分で用意している
 - ちゅに山下館課長より自炊している利用者が複数名いることを報告
- ・パンフレットでは入居対象者が18～65歳までとなっているが入居者で65歳以上の方がいるが？
 - 年齢条件は入居前の年齢である
- ・地域移行の希望確認の意向確認はどのようにしているか？
また、入居者から地域移行の希望があればどのように支援していくのか
 - 地域移行に関する意向は入居時に希望を確認している
 - 具体的に地域移行への希望が出た際には相談支援事業所と連携を取りながら本人の意向を個別支援計画に反映、実行していく
- ・福祉的就労をしている人は職場へは自分で行くのか？
 - 多くの方は施設の送迎車を利用
 - 送迎車がない場合は、自転車、徒歩、バス利用の人もいた
- ・感想
 - 経済的に余裕がある施設ではないと思うが、利用している子供の話を聞けば食事の良いものを提供してくれていると思っている
 - 初めて施設にきたが個人のプライベート空間が確保されている
障害特性に応じた建物と感じた
 - 緊張しました
施設に関して意外に知らないことがあったが、今回色々なことが知れてよかった
 - 自治会としてはこういった施設が自治会にあるのは良いことだと思う
内容も安心した
 - 相談支援事業として施設に来ていたが、今日は違った視点で施設を見ることができた